

令和5年度 高千穂町立押方小学校 学校評価書

【本年度の学校経営ビジョン】 『「地域とともにある学校」を基盤とし、学校・家庭・地域社会が一体となり、「チーム押方」として協働し、小規模校の強みを最大限に生かし、児童一人一人の「やさしさ」「かしこさ」「たくましさ」を伸ばす教育活動を展開する。』子どもの成長を実現し、信頼される学校をめざす「押方小ならではの教育」

点指導事	手段・ゴールイメージ	自己評価				結果の考察・分析及び改善策等	学校関係者評価コメント
		児童	保護者	教職員	総合		
1 自他の生命の尊重	○命についての指導を充実させ、学校評価において「自分や友達の命を大切にしている」と評価する子どもの割合が8割以上を目指す。	95.0	89.8	75.0	86.6	◇子どもたちが自分の命や友達の命を大切にしている行動をとっていることがアンケート結果からよく分かった。 ◇7月の「命の教育週間」や人権集会を全校で実施し、日々の教育活動においても命を大切にしている指導を行うことができた。	・児童の自己評価に比べて、保護者・教職員の評価が低くなるのは、当たり前だと思いますが、児童の自己評価が高いのは嬉しいことです。 ・命を大切にすることは大事です。いじめだけではなくすように。 ・心やさしい子ども(大人)に育ってほしいです。 ・指導を行うことができたとの評価であるが、教職員の自己評価が低いと感じます。思い通りにいかなかったということなのでしょうか？指導を行うことができたと感じるのなら評価点を高くされるよう思います。 ・最近の事件、事故の情報、命の大切さ、家庭で自分、友達等への思いの教育指導の大切さ。 ・皆で協力し、助け合うことが必要です。
2 学力の向上	○意欲的に学習に取り組む児童の育成を目指す。	87.8	85.3	79.3	84.1	◇効果的なICT活用により、授業の工夫・改善を行ってきたところ、進んで考えたり発表したりしている児童が増えた。 ◇保護者は参観日等で児童が学習に意欲的に取り組んでいると感じている。	・これからの時代に必要な授業と思われ、今後益々意欲的に取り組まれるよう願います。 ・小規模校だから取り組めること。一人一人の参加意欲は、伸ばしてほしい。 ・すばらしいことです。先生方の指導のたまものだと思います。 ・パソコン、タブレットの活用により、将来の為に役立つと思います。
	○学習内容が「わかる」「できる」と評価する子どもの割合が8割以上を目指す。	89.3	94.5	83.3	89.0	◇「わかる、できる」の4つの視点を基にして児童の学力向上に努めてきたところ、多数の児童が学習理解に自信をもっていることが分かった。 ◇テストの結果など児童の理解度をしっかりと把握できている家庭が多い。	・理解度が高まっていると、学校・家庭の双方が共感していることがよいと思います。 ・全校生徒が自信をもって取り組める環境が最高と思います。 ・すばらしいことです。先生方の指導のたまものです。
	○進んで本に親しみ、読書を楽しむ児童の育成を目指す。	87.3	76.5	87.5	83.8	◇学校で児童が進んで読書をするような手立てや支援を行うことにより、図書室に通う児童が増え、読書を楽しむ姿がよく見られた。 ◇家庭での読書については、少ない傾向にある。	・読書を楽しむ児童が増えたのはよいことですね。家庭では、テレビ等がありますので仕方ないですね。 ・教職員の評価点が高く、指導はよくできていると感じます。ゆっくり様子を見守られたらと思います。 ・読書は学びの基本、1日30分の音読の徹底を家庭で取り組むことが必要だと思います。 ・家庭では、宿題を済ませたらゲームをする子が多い？
	○進んで宿題や自学などの家庭学習に取り組む児童の育成を目指す。	92.8	89.0	95.8	92.5	◇宿題等に対する児童の意識が高く、進んで宿題・自学などの家庭学習に取り組んでいる。ただ、児童クラブで宿題を済ませる児童が結構多い。 ◇学校で宿題・自学等の確認や見届けをしっかりと行うことで、児童の励みとなっている。	・頑張る姿はすばらしいと思います。ただ、児童クラブでの宿題と我が家での自主宿題も必要です。 ・よいことではないでしょうか。保護者の皆様は助かっているのではないのでしょうか。 ・評価点がいずれも高く、今後も見届けすることが児童の意欲を高めていくことと感じます。 ・宿題等の確認は大切なことなので、先生方も大変でしょうが、今後とも充実されることを望む。
3 健康・安全の充実	○すこやか週間の取組や保健だよりの充実を図り、家庭と連携して、よりよい生活習慣の定着を目指す。	83.5	80.0	80.0	81.2	◇よりよい生活習慣については、児童はしっかりと身に付いているという意識が高いが、今後も家庭と連携してさらに生活習慣の定着を図りたい。	・良いことですね。お願いします。 ・生活習慣は家庭で身に付くものと信じています。
	○学校評価において、メディアについて家のルールを守っていると評価する子どもの割合が8割以上を目指す。	91.5	71.0	80.0	80.8	◇メディアのルールについては児童は守っている意識が強いが、保護者の感覚とは大きな違いがある。保護者アンケートから家庭でのルールや時間を守っていないという困り感が伺える。 ◇「メディア利用のルール」を活用して、メディア教育をさらに充実させていきたい。	・親が決めたルールを押しつけないで、子どもとよく話し合いをし、守らないときのペナルティを決めるといいと思います。 ・これも上記の事項と同じことが言えると思います。家庭での躰が甘いと感じます。 ・家庭のルールがなかなか守られていないと思う。1日のルール(時間割等)学校と家庭の共有も必要では。 ・難しい問題ですね。昔は、強引にスイッチを切ったりしていました。(いけなかったかな?)
4 学校頼づさくれる	○地域素材や人材を生かした教育活動を充実し、学校評価で地域のが好きと答える児童の割合が8割以上を目指す。 ○学校便りやホームページを通して、保護者や地域の方々への情報提供の充実を目指す。	96.5	80.0	83.3	86.6	◇児童アンケート結果から、『「押方」のことが好き』と答える児童が多く、その気持ちを大切にしながら、今後も地域素材を生かした教育活動の充実を努めたい。ふれあい交流会・ふれあい給食を実施することができ、地域の方々と楽しく触れあうことができた。 ◇学校便りやホームページを通して、保護者や地域の方々への情報提供を行うことができた。	・学校も児童のみんなも元気にやれていると思います。 ・「押方が好き」と言ってくれる児童が多いのは、地区住民として嬉しいことですね。今後も、御指導をよろしくお願いいたします。 ・郷土愛、学校だより、交流会等々、押方小のカラー最高です。先生方の頑張りに感謝です。 ・ふれあい交流会は押方小ならではの教育方針となるように祈っている。 ・ふれあい交流会に参加したいと思います。 ・保護者の評価が低いと感じますが、満足していないのですか？コメントにもう少し文章を記入して頂きたいと思います。 ・ふれあい交流会、よいですね！

・常日頃から高千穂町の宝である子ども達の教育に御尽力いただき、先生方、保護者の皆様に感謝申し上げます。私達公民館としても子ども達の見守り、学校への協力を更に強めてまいります。今後とも、「学校経営ビジョン」への取組をお願いいたします。
・小規模校であること、地形的地域特性で地域見守り隊に見守られて、ほとんどの児童が通学路を共有し、同時通学できることで、低・高学年間の接点も多くお互いを理解し合う良い機会であり、「やさしさ」を育む機会となっているのではないのでしょうか。運動会では、このことが十分発揮されました。少人数のデメリットの厳しさをメリットに変える「団結」と「たくましさ」「かしこさ」で誰一人手抜きのない大きな力強い声援に、小規模校とは思えない迫力、たくましく躍動する姿にとても感動しました。
・高い指導目標値を総合評価では全てクリアできていますが、これも相乗効果によるものでしょう。